



平成 29 年 10 月 10 日
株式会社海遊館 広報チーム
〒552-0022 大阪市港区海岸通 1
TEL06-6576-5529 FAX06-6576-5551
<http://www.kaiyukan.com/>
(担当：村上、西村、林、田中)

たくさんの感動をありがとう、パタ！

海遊館生まれのラッコ「パタ」が天寿を全うしました

平成 29 年 10 月 10 日(火)朝 4:00、海遊館生まれのラッコ(パタ、21 歳、メス)が亡くなりました。一般にラッコの寿命は 15～20 歳と言われていることから大変長寿で、国内の水族館生まれのラッコとして**最高齢**でした。



ハート型の
パレンタイン氷と
ラッコのパタ
(平成 28 年 1 月撮影)

「パタ」は平成 8 年 6 月 28 日に海遊館で生まれたメスのラッコです。生まれた当初から海遊館で暮らし、赤ちゃん時代にはぶかぶか水面を泳ぐ母親ラッコのお腹の上に乗る姿が愛くるしいと、話題になりました。性格はいたずら好きでやんちゃ。可愛らしい姿の写真が WEB 上で何度も話題になったり、毎年 6 月 28 日の誕生日にはお客様からお誕生日カードを受け取ったり、誕生会イベントへの参加に応募者が殺到したりと、日本中にたくさんのファンがいたこともパタならではの。

パタはラッコの中でも一番トレーニングで出来るようになった動作が多く、陸上での握手や、口をパカッと開ける動き、自ら体重計に乗る行動などが出来ました。このような多様なトレーニングが上手く出来たからこそ、長年こまめにケガや体重、体調のチェックなど健康管理を行うことができ、しっかりと長生きをしてくれました。

パタは平成 29 年 10 月 3 日(火)頃から体調に変化があり、8 日(日)からバックヤードで 24 時間体制でケアを続けましたが、老衰により天寿を全うしました。

◆ラッコのパタについて

愛称:パタ

性別:メス

年齢:21歳(平成29年10月10日現在) 誕生日:平成8年6月28日(海遊館生まれ)

特徴:かわいい顔して、かなりの気分屋。よく飼育員を悩ませている。

おやつでもらう、氷とカニが好き。しかし気分によっては食べずに捨てる飼育員泣かせなラッコ。しかしそんな姿さえもが魅力的で、21年間、海遊館の飼育員はもちろん日本中にファンを持つアイドルのようなラッコ。その魅力で、「ラッコ」という生きものの素晴らしさや不思議さを広く私たちに伝えてくれた。

◆担当者からのコメント

パタは海遊館で誕生し、21年間その姿を見てきました。ラッコのなかでもひととき「わがまま」という個性があって、たくさん困らせてくれました。ラッコの中でも小柄で、丈夫な体ではないように思っていたが、いつのまにか水族館生まれとして国内最高齢にまでなっていました。本当によくがんばってくれました。この数年は1頭での生活だったので、飼育員たちが出来るだけパタに会いに行き、生活に刺激を与え健やかに暮らしてくれるよう見守ってきました。そんな毎日の中で、私をはじめ飼育員たちはみな、パタから学ぶことがたくさんありました。感謝しています。

今はすごく悲しくさみしいですが、パタには本当にありがとう！と伝えたいです。



海遊館 飼育展示部 海獣環境展示チーム マネージャー 地本 和史
(パタが誕生したときより21年間、パタを見てきたラッコ・海獣の担当者)

◆ラッコについて

ラッコ 英名:Sea otter 学名:*Enhydra lutris*

イタチ科。北太平洋沿岸部の冷たい海域に生息する。体中には8億～10億本もの毛が生えており、とても上質な毛皮をもつ。生活のほとんどを海で過ごし、石を使って貝の殻を割るなど道具を使う動物として知られる。ウニ、カニ、貝、魚など様々な餌をたくさん食べる。寿命は15～20歳とされている。

◆海遊館とラッコについて

海遊館ではラッコが不在となりますが、開館以来取り組んできた飼育経験と知識を、ラッコの保全・保護活動に役立てていきたいと考えています。ラッコの生態研究を今後も継続して行い、自然で暮らすラッコの保護・保全活動の一助となれるように取り組んで参ります。